

# 緑立つ道

この道は  
緑あふれる街のオアシス。  
日々、自然の息吹を  
感じながら歩いています。

枚方市

さん

ここ「こもれび水路」は、近所に住む私にとって、ほぼ毎日行き来する道。そしてちよつと人恋しくなつた時などに「ぶらりと訪れる癒しの散歩道でもあるんです。この道を歩くと、いつも誰かしら知人に出会い、何げなく交わされる会話が元気づけられたり、気分が晴れたり…。ここは大人達にとつて近所さんとの楽しい語り合いの場、そして周辺に住む子ども達にとっては格好の遊び場。水路のほとりに植えられた四季折々の草花に誘われて、蝶や鳥だけでなく、人も自然に集まってくるんですね。新しくできる「緑立つ道」も、

さんの好きな道—「こもれび水路」(枚方市)にて。

※ さんは23号で公募した「わたしの好きな道」にご応募ください。今号の表紙にご登場いただきました。「緑立つ道」では、引き続き表紙に登場して下さる読者の方を募集しています。

交通のためだけでなく、「こもれび水路」のように、暮らしの中で人と人、人と自然を結ぶ懸け橋の役割を果たしてくれたらいいと思います。

私は現在、本業である結婚式場での仕事のかたわら、障害のある方々を、自宅から駅まで車で送り迎えするガイドヘルパーの仕事をしています。運転中は、周囲に十分気を配りながらハンドルを握っていますが、車道にとつぜん人が飛び出して来て、思わず急ブレーキを踏むことも…。だから「緑立つ道」は、歩道と車道、できれば自転車道までしっかり区分けされた、誰もが安心して通れる道路になってほしいと願っています。そして、緑いっぱい美しい自然のもと、人々が仲良く集い、触れ合える。沿線の街に、そんな場所をたくさん作ってくれたら最高ですね。



## さん プロフィール

枚方市在住。市の結婚式場で巫女の仕事を25年間務める。最近ガイドヘルパーの仕事や社会福祉のボランティアなどにも参加。来年は管理栄養士の資格取得にも挑戦されるとか。趣味はお茶、生け花、編み物、手芸など。

福祉のボランティアなどにも参加。来年は管理栄養士の資格取得にも挑戦されるとか。趣味はお茶、生け花、編み物、手芸など。

『緑立つ道』予定地で、文化財発掘調査の現地公開が行われました。



10月21日(土)、『緑立つ道』予定地(枚方市 杉地区・氷室地区)で、地域の方々を対象に、大阪府文化財調査研究センターによる文化財発掘調査の現地公開が行われました。平成12年4月より行われてきたこの調査ですが、当日は130名余の方々に参加し、センター職員が同地区の杉遺跡・杉中責谷遺跡の出土品、進行状況などについての説明を行いました。



杉遺跡(枚方市 杉三丁目)。平成12年8月撮影。

写真提供: (財)大阪府文化財調査研究センター



- ① 渚院跡(枚方市湊元町(枚方市/さん))
- ② 王仁公園(枚方市王仁公園(枚方市/さん))
- ③ 水面廻廊(枚方市桜町(枚方市/匿名希望))
- ④ 私部城址(交野市私部(交野市/さん))
- ⑤ 磐船神社(交野市私市(枚方市/匿名希望))
- ⑥ 四條畷神社(四條畷市南野(門真市/さん))
- ⑦ 和田賢秀墓(四條畷市南野(四條畷市/さん))
- ⑧ 小楠公墓(四條畷市雁屋南町(四條畷市/さん))
- ⑨ 伝茨田堤(門真市宮野町(門真市/匿名希望))
- ⑩ 庚申塔(大東市中埴内(大東市/さん))

見つけた10 読者おすすめの歴史スポット

「王仁公園」周辺は「伝王仁墓に竖穴式住居の復元したもの」と、歴史スポットが盛りだくさん(枚方市/さん)。「梵鐘の残る「渚院跡」では「在原業平が歌遊びを楽しんだとか」(枚方市/さん)、「磐船神社」周辺は豪族、武将に関する歴史の宝庫(枚方市/匿名希望)。また、「見ざる・聞かざる・言わざる」の猿



⑨ 伝茨田堤(門真市) 仁徳天皇時代に築かれた日本最古の堤防。河内平野の農業の発達に大きな役割を果たした。

を彫った「庚申塔」(大東市/さん)は、この猿のように、悪事を見ず、聞かず、言わずに見逃してほしいと祈った、かつての信仰の名残。時にはぶらりと歴史探訪はいかがですか?



国道1号 京都～大阪間の渋滞状況(寝屋川市)

◆このように道路を利用される方々から頂いたガソリン税などの税金は、『緑立つ道』などの道づくりを通じ、暮らしや生活するま

ちを便利にすることにより道路利用者に還元される仕組みになっていますが、快適さが実感されるには、まだまだ程遠いのが実状です。今後とも道づくりに努めていくことが必要です。また、『緑立つ道』の整備には有料道路制度も活用されています。

●道路空間利用のイメージ図



- 歩道を広げたり、電線を地下に埋めて電柱をなくすことにより、歩行者や、自転車・車椅子利用者が安全・快適に通行できるようになります。
- 電車の線路を立体化して踏切をなくし、渋滞のない道路になります。
- 交通事故の多い交差点を改善して、安全な道路にします。など。

◆「緑立つ道」の整備にはたくさんのお金がかかります。ガソリン税・軽油引取税など、道路を利用される方々にご負担いただいている税金は道づくりに使われています。「緑立つ道」の道づくりは国道1号線の慢性的な渋滞を解消するために役立つほか、併設される共同溝により都市生活に欠かせないエネルギー(電気、ガス)、情報(電話、インターネット)が供給されます。

◆その他、さまざまな道づくりが行われています。

●歩道を広げたり、電線を地下に埋めて電柱をなくすことにより、歩行者や、自転車・車椅子利用者が安全・快適に通行できるようになります。

●電車の線路を立体化して踏切をなくし、渋滞のない道路になります。

●交通事故の多い交差点を改善して、安全な道路にします。など。

未知・案内の私たちのもうガソリンの税金は、『緑立つ道』の整備に使われるのでしょうか?



整備の進む『緑立つ道』(枚方市)

読者の声

**多** 少は維持費がかかるとはいえ、有料道路代が高すぎるように思う。(枚方市/さん)

高速道路の料金は、道路建設などにかかる費用のほか、新幹線や飛行機などの運賃も参考に設定されています。車両一台の料金として頂いており、人あたりの料金に換算すると決して高いものではありません。

**現** 国道1号線の渋滞緩和のためにも、『緑立つ道』の二日も早い開通を期待しています。(枚方市/さん、ほか多数)

「緑立つ道」を整備することによって、周辺地域の交通事情を大幅に改善できると見込まれています。例えば、京都市～大阪市間の所要時間は現在、国道1号線経由で約100～180分かかっているが、『緑立つ道』によって約60分と、およそ1/2～1/3に短縮できるものと推計されています。

『緑立つ道』次回発行は、2001年1月末頃を予定しています。この広報誌は再生紙を使用しています。